

2021 年 2 月 26 日

各 位

会 社 名 WDB ココ株式会社
 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 谷口 晴彦
 (コード番号:7079 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役経営管理部長 藤原 素行
 (電 話 番 号:03-5144-2250)

<マザーズ> 投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

記

○ 開催状況

開催日時 2021 年 2 月 25 日
 開催方法 Zoom (ウェビナー形式) による開催
 説明会資料名 2021 年 3 月期 第 3 四半期決算説明会資料

【添付資料】

1. 投資説明会において使用した資料

以上

2021年3月 第3四半期 決算説明資料 (2021年2月5日)

WDBココ株式会社 (証券コード 7079)



ディスクレイマー

- 本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。
- また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。
- 当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。
- また、本資料発表以降、新しい情報や将来の出来事等があった場合において、当社は本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新又は改訂を行う義務を負うものではありません。

WDBココ株式会社 経営企画グループ



www.wdbcoco.com/ir/



ir-info@wdbcoco.co.jp

会社概要 (2020年12月末現在)

社 名	WDBココ株式会社
設 立 年 月	1984年8月
資 本 金	2億5千万円
上 場 市 場	東京証券取引所 マザーズ市場
代 表 者	代表取締役社長 谷口 晴彦
本 社 所 在 地	東京都中央区晴海1-8-11 トリトンスクエアY 27F
事 業 内 容	安全性情報管理を主軸とした医薬品・医療機器の開発支援
従 業 員 数	370 名
拠 点	本社、関西オフィス、オペレーションセンター（東京、神戸、沖縄）
売 上 高	2,285 百万円 （2020/3期）
経 常 利 益	460 百万円 （2020/3期）

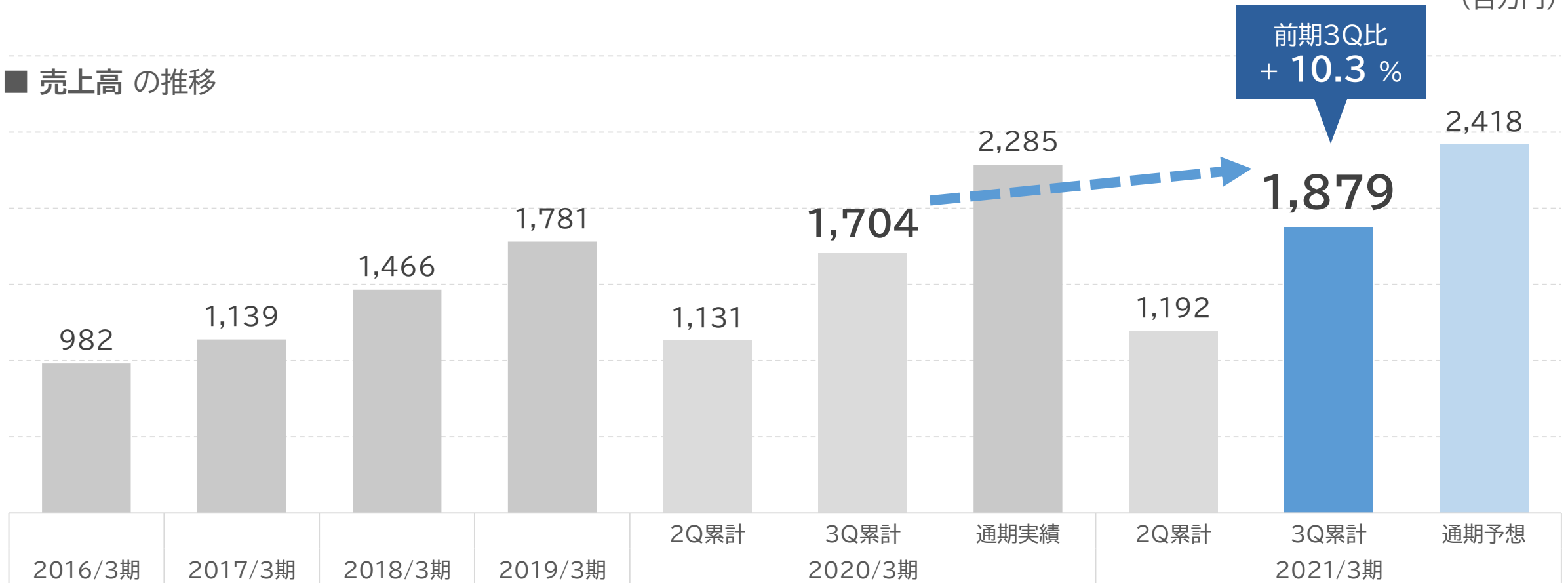
決算の総括

2021年3月期 売上高

5

(百万円)

■ 売上高 の推移

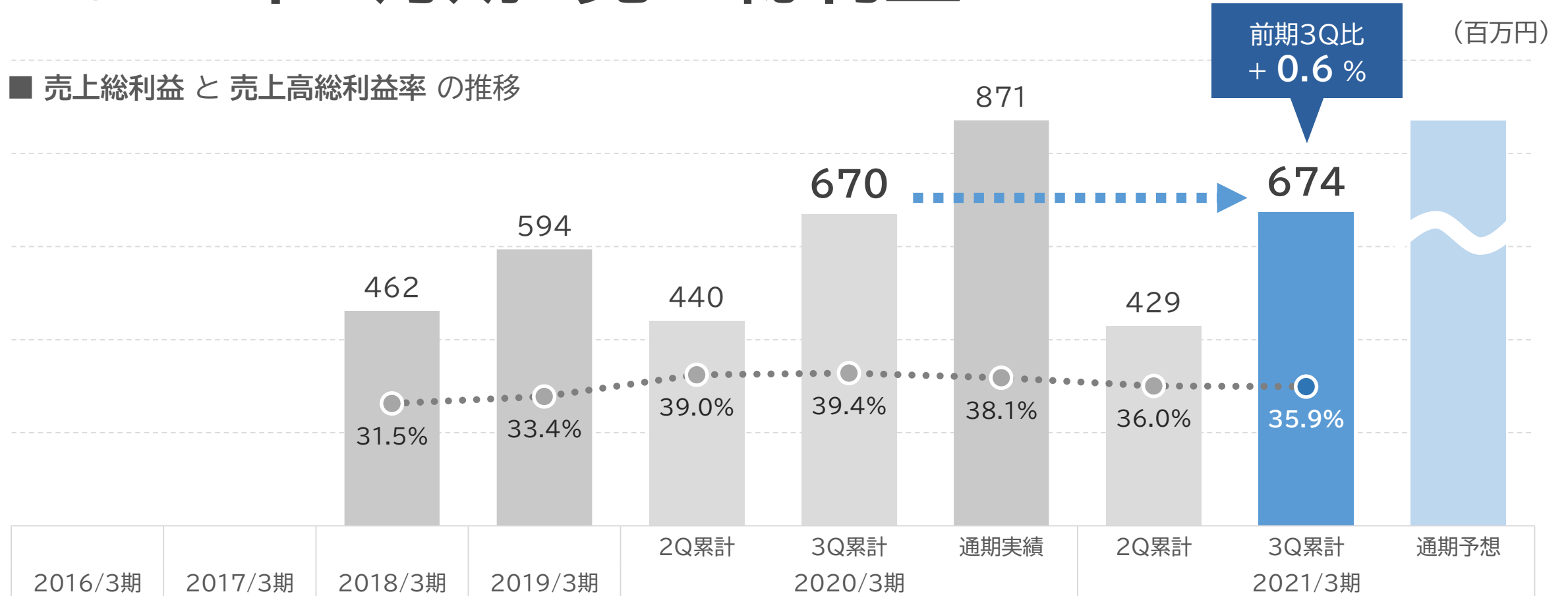


- 売上高は**1,879百万円**(前年同期比10.3%増)、175百万円の増加となりました
- 既存案件については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けましたが、
前年3Q以降の複数の**新規案件、既存取引先からの追加案件の稼働が売上に寄与**しています

※ 2019/3期以前の四半期累計の金額は監査法人の確認を受けていないため、記載を省略しています

2021年3月期 売上総利益

■ 売上総利益 と 売上高総利益率 の推移



- 売上総利益は**674百万円**(前年同期比0.6%増減)、4百万円の増加となりました
- 売上高が175百万円増加しましたが、売上原価が171百万円増加しました。
主に、**受託案件の稼働開始に伴い人員を増員**したことによるものです(160百万円増加)

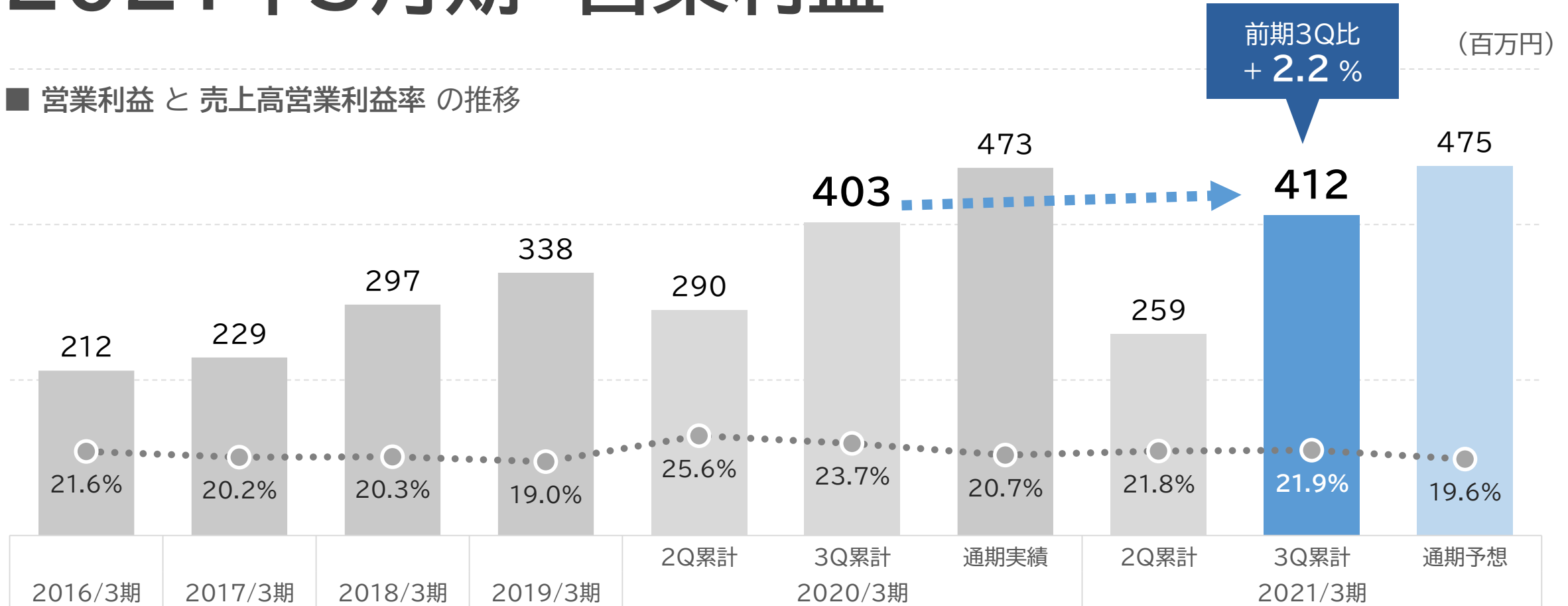
※ 2017/3期以前の通期金額、および2019/3期以前の四半期累計の金額は監査法人の確認を受けていないため、記載を省略しています

※ 2021/3期の売上総利益、売上高総利益率は通期予想を開示しておりません

2021年3月期 営業利益

7

■ 営業利益 と 売上高営業利益率 の推移

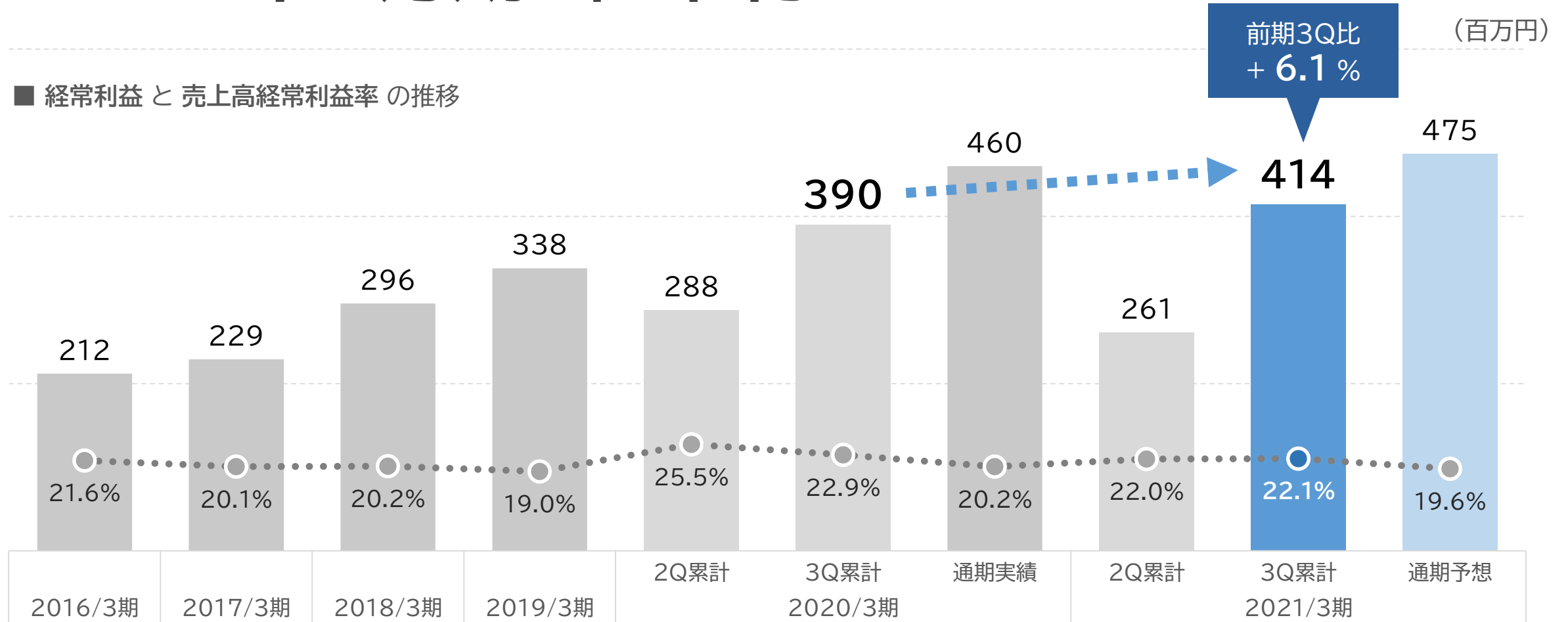


- 営業利益は**412百万円**(前年同期比2.2%増)、8百万円の増加となりました
- 売上総利益は4百万円増加し、販売費及び一般管理費が4百万円減少しました。
受託業務の効率化を行うシステム開発人員を増員したことによるもののほか(23百万円増加)、IPO準備等に伴う費用(20百万円減少)、交通費等(5百万円減少)が減少しました。

※ 2017/3期以前の通期金額、および2019/3期以前の四半期累計の金額は監査法人の確認を受けていないため、記載を省略しています

2021年3月期 経常利益

■ 経常利益 と 売上高経常利益率 の推移



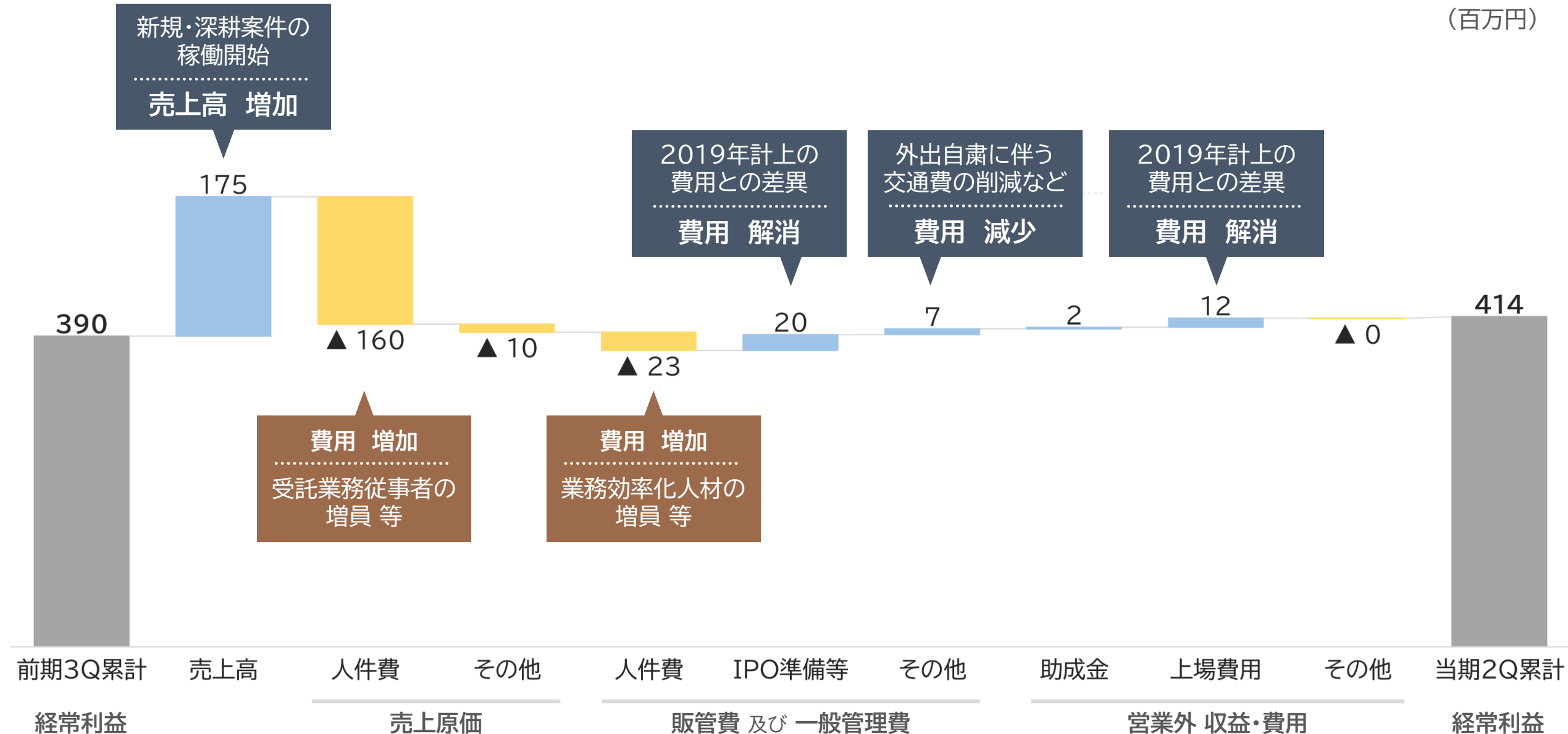
- ・ 経常利益は**414百万円**(前年同期比6.1%増)、23百万の増加となりました
- ・ 営業利益は8百万増加し、営業外収益が2百万増加、営業外費用が12百万円減少しました

※ 2019/3期以前の四半期累計の金額は監査法人の確認を受けていないため、記載を省略しています

2021年3月期 経常利益（補足）

9

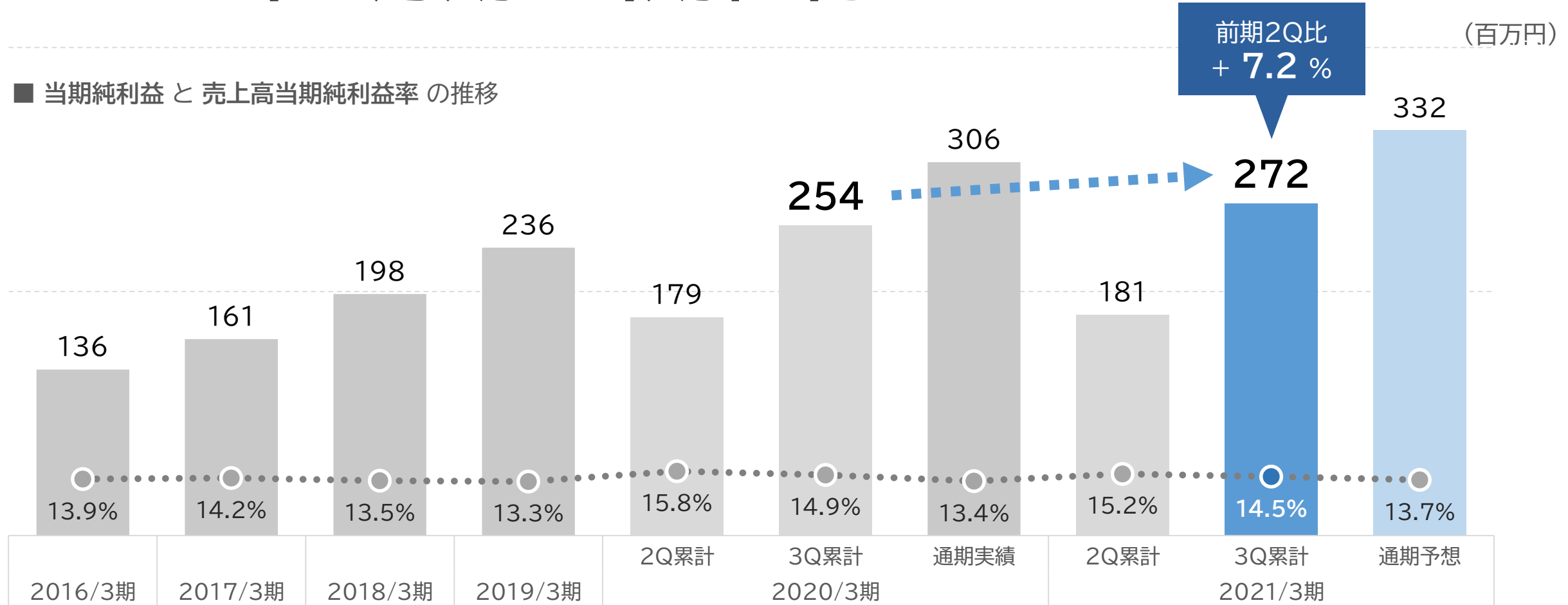
（百万円）



2021年3月期 当期純利益

10

■ 当期純利益 と 売上高当期純利益率 の推移



- 当期純利益は**272百万円**(前年同期比7.2%増)、18百万円の増加となりました
- 経常利益の3百万円増加、2020年3月期に計上した引越費用の解消により、増益となりました

※ 2019/3期以前の四半期累計の金額は監査法人の確認を受けていないため、記載を省略しています

2021年3月期 通期見通し

11

(百万円)

	2021年3月期 予想		
	金額	構成比	対前年 増減
売上高	2,418	100.0 %	+5.8 %
営業利益	475	19.6 %	+0.4 %
経常利益	475	19.6 %	+3.2 %
当期純利益	332	13.7 %	+8.6 %
配当予想	35.00 円／株	-	+1.00 円／株

- ・ 2020年5月14日発表の業績予想から変更はありません

成長の戦略

当社の強み

医薬品開発を受託するCROとして
最適業務プロセスの提案・実施を通じ
製薬企業の各部署の課題解決に貢献する

- 「安全性情報管理業務」に特化
- 高品質と低価格を継続的に両立

強みの源泉

一般的なCRO

総合型サービス

医薬品開発について、
ワンストップサービスで
様々な業務を受託している

WDBCOCO

特化型サービス

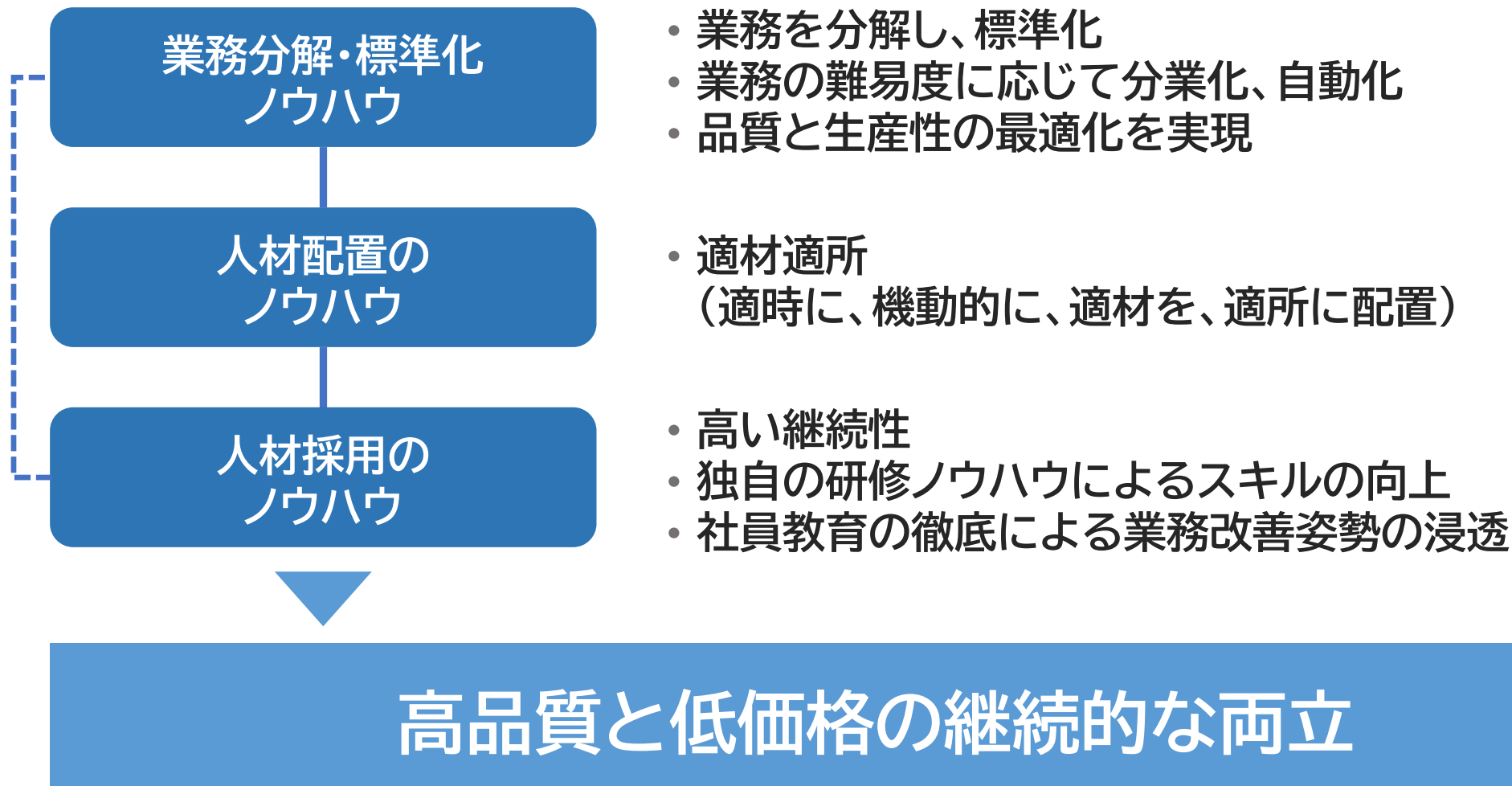
医薬品開発について、
安全性情報管理業務を主軸に
業務を受託している

数多くあるCRO業務の中の1つとして位置づけている他社と違い、
当社は完全に「安全性情報管理業務」のサービスに特化



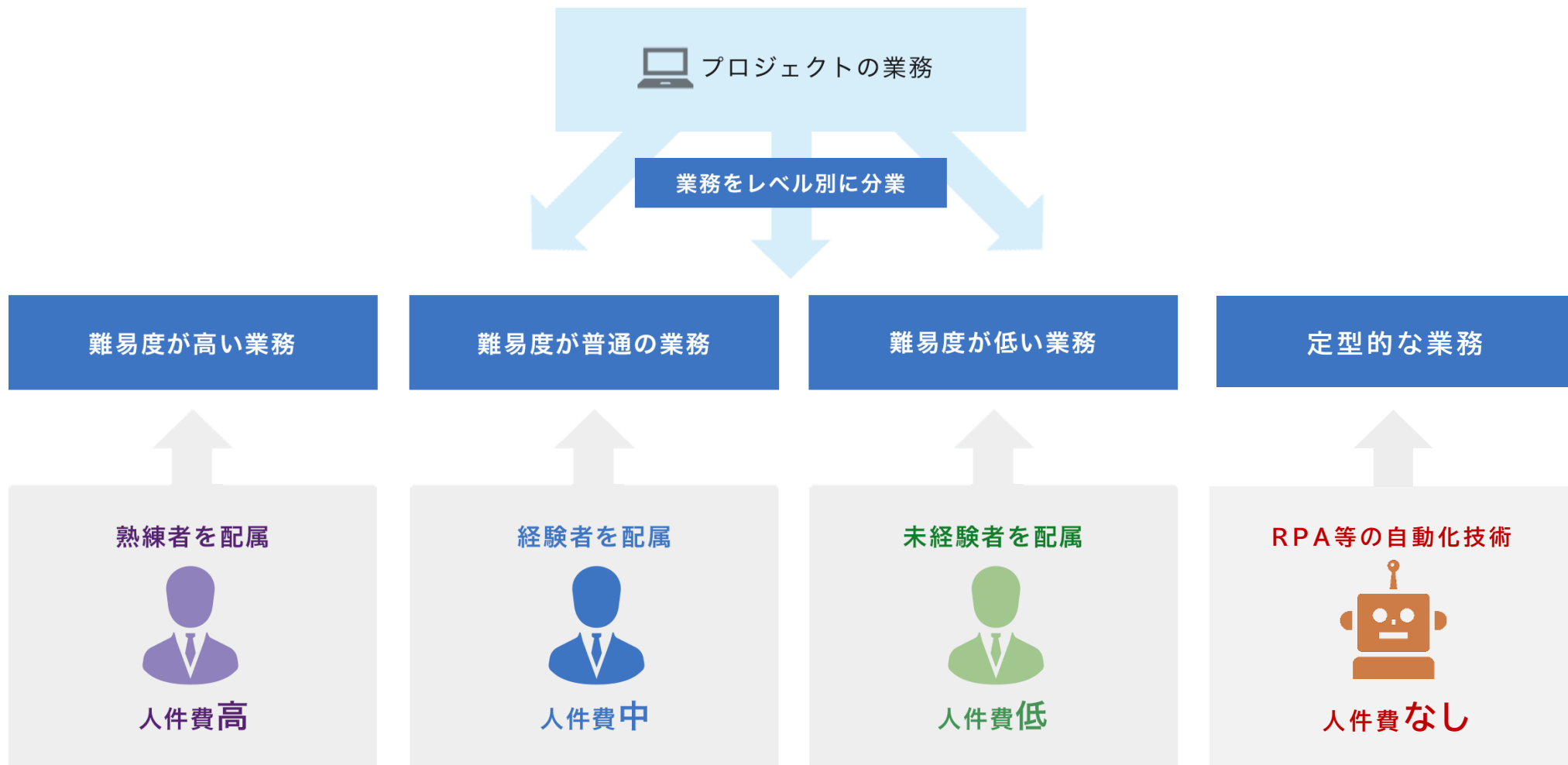
安全性情報管理業務は、長期継続的に対応が必要な法規制業務であるため、
製薬企業からは高い品質とコスト削減のニーズが高い。
当社はこの要求に対し、高品質と低価格の継続的両立に注力している

強みを実現するノウハウ

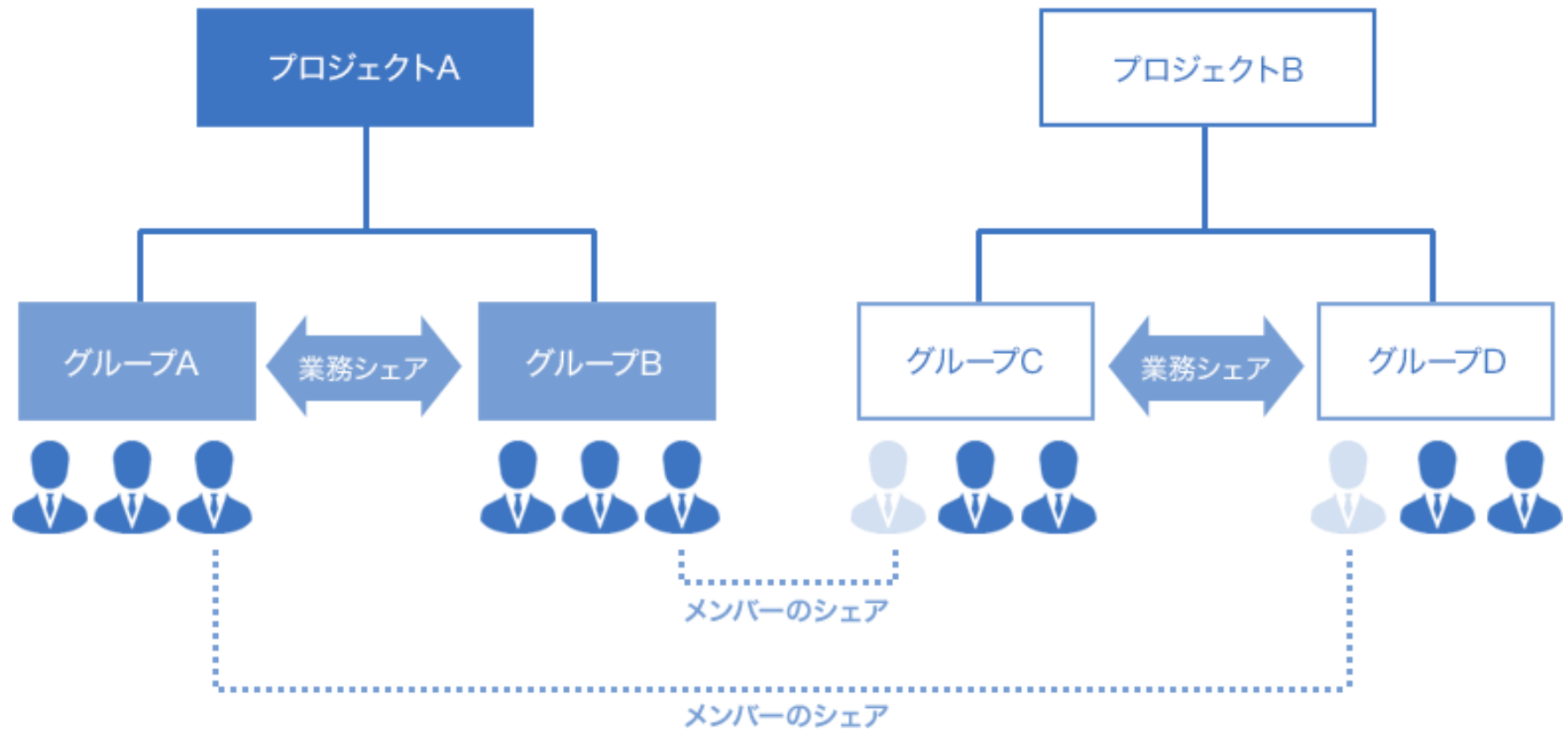


業務分解・標準化のノウハウ

16

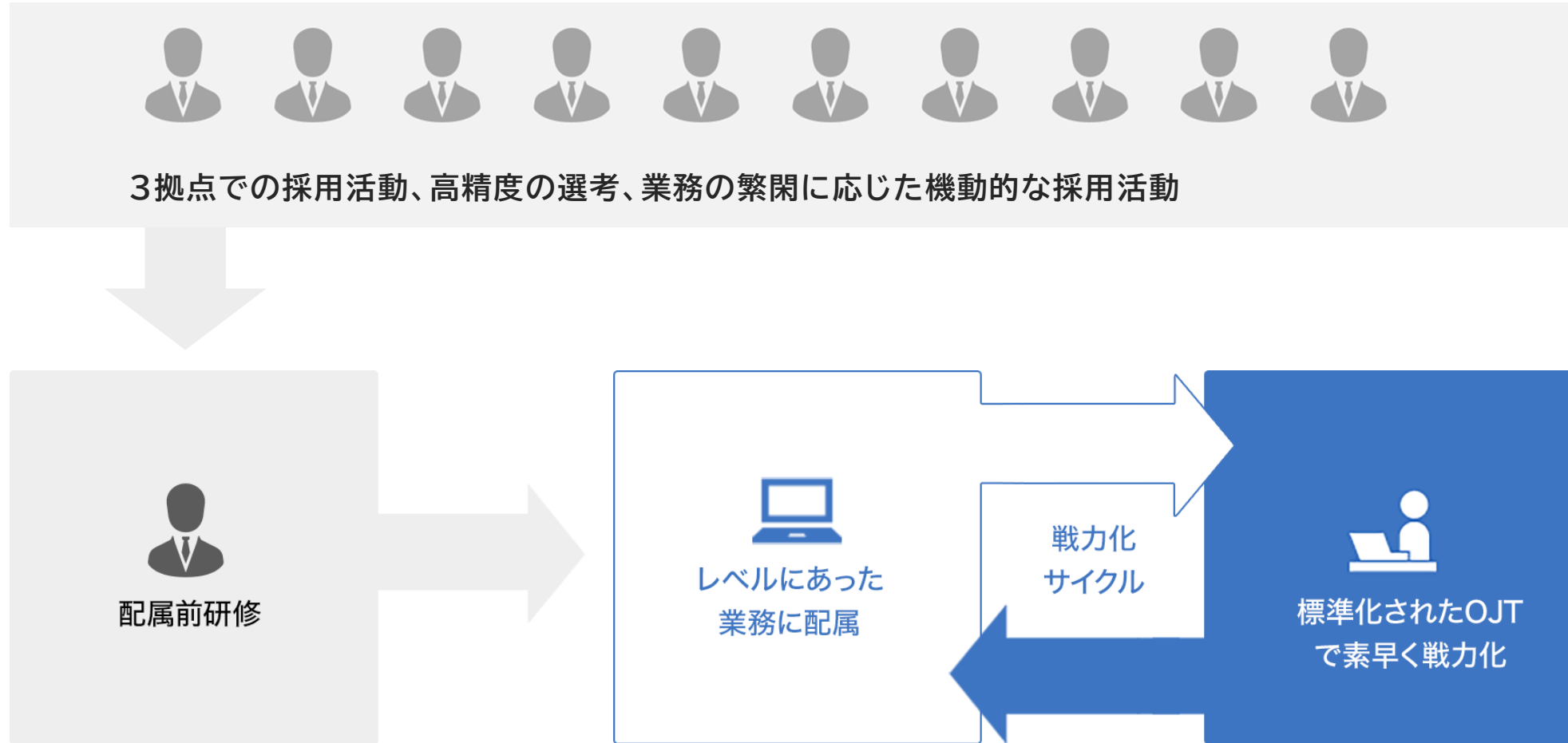


人材配置のノウハウ



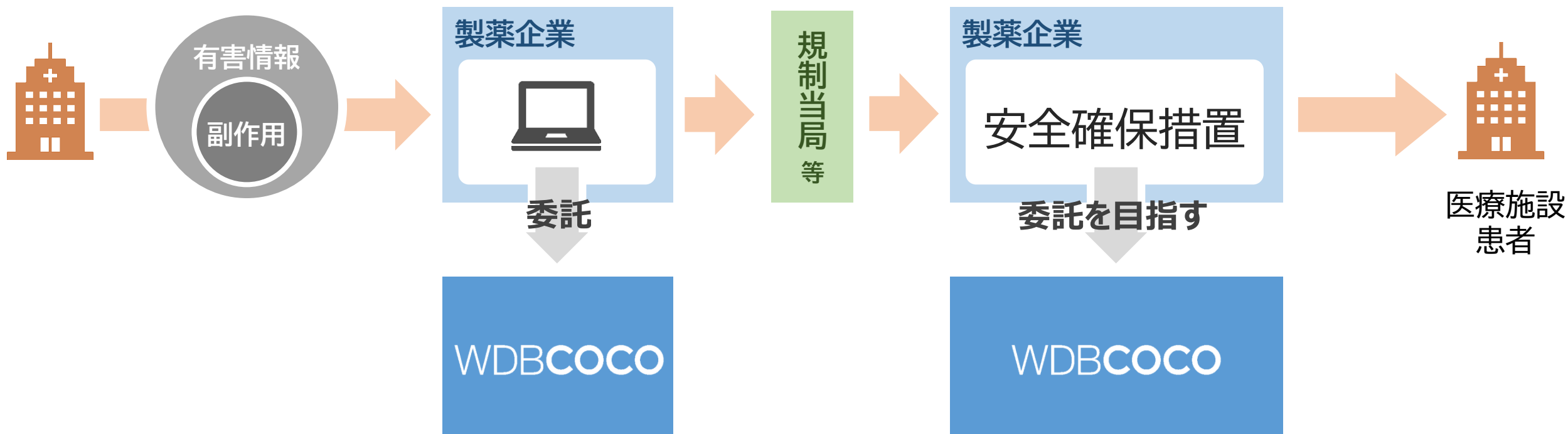
人材採用のノウハウ

18



今後の展開

- 安全性情報管理サービスにおいては、従来の受託範囲を広げ、「安全確保措置」への取り組みを強化



今後の展開

20

